

Ube

# 宇部 I E C A 会報

International Cooperative  
Environmental Association  
Report

Ube IECA Report

— 発行 —  
宇部環境国際  
協力協会

No.8

2006.5.



フィリピン共和国青年23名が世界遺産の厳島神社を当協会ボランティアと見学し  
日本文化・歴史を理解するとともに交流を図りました。

## フィリピン共和国の青年23名が研修

### ●JICA青年招へい事業(環境保全分野)●

本研修はJICAの人材育成事業の一環として、開発途上国の将来の国づくりを担う青年たちを日本に招き、専門分野についての研修、および日本人との交流を行う事業です。開発途上国の人材を育成するとともに、お互いの理解と信頼を深め、友情を築くことを目的としております。この度当協会ではフィリピン共和国青年23名を8日間受け入れいたしました。青年たちは行政や企業における環境保全分野の研修及び日本人学生と環境問題への取り組みについて意見交換をいたしました。また当協会ボランティアとともに厳島神社を見学し日本文化、歴史を理解したり、市民宅にホームステイ一般家庭での生活を体験いたしました。

#### 《JICA青年招へい事業(環境保全分野)》

研修実施主体	宇部市、宇部環境国際協力協会
期 間	平成18年2月14日～2月21日(8日間)
研 修 生	フィリピン共和国青年23名 (公務員、高校・大学教師、団長:Anthony Makinano Penaso)
研 修 先	宇部興産(株)、(株)イーユービー、山口県、宇部市

開講式記念写真



JICA大阪センターで開講に当たって新たな気持ちで研修に臨むことを決意しました。

フィリピン青年の研修風景



藤田市長を表敬訪問し、記念品を受け取るJhongさん。



宇部市リサイクルプラザでは廃棄物・リサイクル対策を習得し、市民工房では端布で作った雛飾りを視察しチョットしたアイデアでリサイクルする方法を学びました。



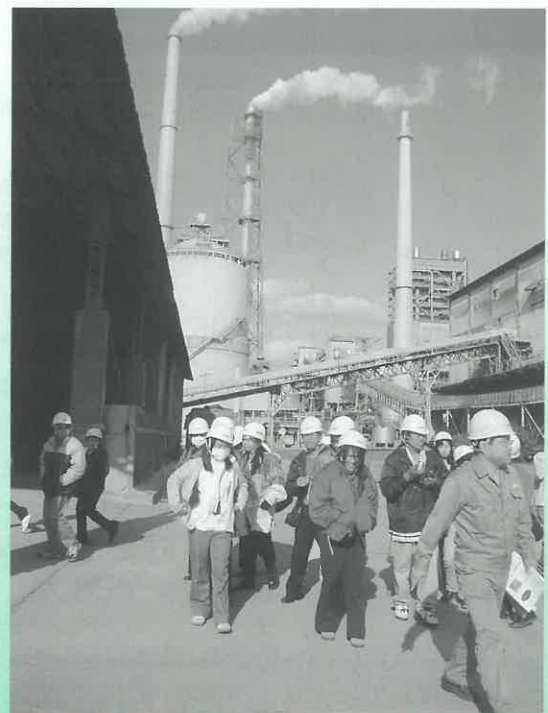
山口県林業指導センターでは「木や森の展示館」を見学し、森林、林業について理解しました。



西部浄化センターでは宇部市の下水処理対策を習得しました。



(株)イーユーピーでは廃プラスチックの二段ガス化設備を見学し講師の濱崎さんと記念写真を撮りました。



宇部興産(株)宇部セメント工場の資源リサイクル設備を見学しました。

## フィリピン青年の交流風景



宮島厳島神社を見学しボランティアの方々と交流しました。



「環境を学ぶ学生との意見交換会」では日本の学生と話し、両国の環境問題を理解しました。



宮島フェリー船内では乗客との交流もありました。



ホストファミリー森田家でくつろぐMarlonさん

## フィリピン青年の送別会



藤田市長に記念品を贈呈しました。



研修生オリジナルダンスを披露しました。



80名の出席者にフィリピン国歌を披露しました。



藤田市長と記念撮影



和太鼓集団「薫電子」の指導で和太鼓を試打しました。



謝辞を述べるAmorさん



## 閉 講 式

滞りなく研修を終え、  
JICA大阪高橋嘉行所長より修了証を  
授与されるJhongさん



# 中国威海市から研修生4名を受入れ、 3ヶ年計画で新テーマについて研修開始

## ●環境保全パートナーシップコース●

宇部市の友好都市である中国威海市から昨年に引続きJICA研修生4名(威海市環境保護局 副局長 孫平一さん他3名)が平成18年2月27日から3月24日まで宇部市を中心に行政、企業、大学において「環境保全パートナーシップコース」について研修を受けました。この度の研修は過去3年間の研修に新視点を加え、「宇部方式」を威海市の環境行政官、企業の代表者、学識者に伝え、同市の環境問題の解決や、「宇部方式」による環境改善システムの定着を図ることを目的とした3ヶ年計画の初年度研修であります。「宇部方式」による環境改善システムを威海市に伝えることは威海市のみでなく、中国の環境問題の解決にも役立つものと期待されております。また休日ボランティアとの日本文化体験や、広島原爆資料館の見学等を通じ宇部市民との交流も活発に行われました。

威海市研修生の来宇も4年目を迎え、総計9名となりました。

### 《都市環境保全行政コース》

研修実施主体	宇部市、宇部環境国際協力協会
期 間	平成18年2月27日～3月24日(26日間)
研 修 生	孫 平一(威海市環境保護局 副局長) 裴 国新(同上環境保護局ハイテク開発区支局 副支局長) 毕 建仁(同上環境保護局経済開発区支局 副支局長) 劉 強 (同上環境保護研究所 所長)
研 修 先	山口日本電気(株)、宇部興産(株)、(株)イーユーピー、セントラル硝子(株)、 (株)パワー・エンジニアリング・アンド・トレーニングサービス、山口大学工学部、 山口大学地域共同研究開発センター、宇部フロンティア大学、北九州市、東京都墨田区、 東京都下水道局、宇部地区環境保全協議会、山口県、宇部市

## 開 講 式



常盤公園視察ではペリカンがお出迎え  
市長表敬訪問

**研修風景**



山口日本電気(株)で半導体製造工場の環境保全対策を習得



(株)PETで火力発電所の環境対策を習得



中国電力(株)新小野田火力発電所で廃水処理設備、脱硫、脱硝、コットレル等の排ガス処理設備を見学



宇部興産(株)宇部セメント工場でセメントキルンによる資源リサイクル設備を見学



(株)EUPで廃プラスチックの再資源化設備を見学



藤田忠夫市長から「環境共生都市を目指す宇部市の取り組み」講義を受けました。



宇部市環境保全協議会を見学



山口大学で「環境保全の課題と大学における宇部方式」を受講しました。



循環型社会実現をめざす北九州市エコタウンの家電リサイクル工場を見学



東京都墨田区ですみだ環境区民会議及び雨水再利用施設を見学

# 交流



宇部市内を自転車通学



交流ボランティアと  
山口市瑠璃光寺を見学



バスツアー参加のボランティアと  
広島原爆ドームを見学



交流ボランティアと長府武家屋敷を散策



バスツアー参加のボランティアと  
岩国錦帯橋を渡りました。

# 送別会



孫さんを囲んで



裴さんを囲んで



劉さんを囲んで



毕さんを囲んで

## 閉講式

約1ヶ月の研修を終え、  
JICA中国 宿野部チーム長から  
修了証が授与されました



## 研修生の受け入れ



国際集団研修

### 第1回「大気汚染源モニタリング管理」地域別研修コース

研修主体 ● KITA((財)北九州国際技術協力協会)

期 間 ● 平成17年10月12日(1日間)

研 修 生 ● インドネシア、フィリピン、タイ、マ  
レーシア政府環境管理者7名

研修視察先 ● 宇部興産(株)、宇部市

## 環境国際セミナーの開催

### 第1回

◇平成17年5月30日(月)平成17年度総会後 ◇宇部市文化会館

演題：「社会的環境管理能力の形成と制度変化  
----「宇部方式」による発展モデルの検証---

講師：広島大学大学院国際協力研究科教授 松岡 俊二氏



### 第2回

◇平成18年1月18日(水) ◇宇部市文化会館

共催：宇部市、JICA中国

演題：「ケニヤ共和国の環境と農業の現状及び課題」

講師：元JICA専門家 喜田 清氏



## 環境保全技術講座

### 第1回

◇平成17年10月27日(木) ◇宇部市文化会館

基調講演 演題：「地球温暖化対策の現状と将来展望」

講師：宇部興産(株)環境安全部主席部員 片桐 光太郎 氏

事例紹介1 演題：「こんな風に使える熱電発電技術～CO<sup>2</sup>削減に向けて～」

講師：宇部興産(株)宇部研究所主席研究員 藤井 一宏 氏

事例紹介2 演題：「水素フロンティア山口～水素燃料電池実証試験概要～」

講師：山口県環境生活部環境政策課主査 小田 聡克 氏



### 第2回

◇平成17年11月25日(金) ◇宇部市文化会館

◇山口大学地域共同研究開発センター等と共催

◇テーマ「バイオマスを用いたビジネス展開の現状と将来展望」

演題：「持続可能なバイオマス産業社会の構築に向けて」

講師：NPO法人バイオマス産業社会ネットワーク理事長 泊 みゆき 氏

その他4講演



### 第3回

◇平成17年12月12日(月) ◇宇部市文化会館

基調講演 演題：「廃棄物処理の現状と将来展望」

講師：山口大学工学部 社会建設工学科 助手 樋口 隆哉 氏

事例紹介1 演題：「セメント工場における資源リサイクル」

講師：宇部興産(株) 資源リサイクル事業部 事業開発部 部長 丸山 昌宏 氏

事例紹介2 演題「流動層を用いた新しい廃棄物処理技術」

講師：(株)荏原製作所 環境エネルギー開発室 室長 三好 敬久 氏





第1回市内企業の環境対策設備見学会 (留学生対象)



山口大学、宇部フロンティア大学在籍の留学生20名が宇部市の環境政策講義を受け、宇部興産(株)宇部セメント工場の環境設備、(株)イーユーピーの廃プラスチックのガス化プラントを見学しました。

第2回市内企業の環境対策設備見学会 (大学生対象)



山口県エコキャンパス取り組み促進協議会、宇部市と共催。山口大学(環境サークルエコファイターズ)、宇部フロンティア大学(環境サークルGreenGreen)、山口東京理科大学の大学生が宇部市の環境政策講義を受け、宇部興産(株)宇部セメント工場の環境設備、(株)イーユーピーの廃プラスチックのガス化プラントを見学しました。

● ● ● ● ネットワーク・広報活動 ● ● ● ●



徳山大学ポブラ祭で環境マネジメント研究会・MCOS主催「第1回徳山大学環境保全啓発展示活動」(2005年11月5日～6日)において当協会のパネル展示をし、参加者や大学教官に当協会の活動を紹介しました。



山口県国際交流協会主催「国際サロンinうべ」(2006年1月28日)において当協会のパネル展示をし、参加者に当協会の環境国際協力活動をアピールしました。

「宇部の環境技術2006」日本語版

平成18年3月発行

市内企業が持つ環境技術をまとめた「宇部の環境技術2006」日本語版を刊行しました。平成15年に発刊した日本語版の改訂版です。市内企業の事業の概要、専門領域、主要施設、主な会社資格、主な有資格者、主要事業、エコビジネス、製品、海外への技術供与実績等を紹介しております。



## 平成17年度総会

平成17年度 宇部環境国際協力協会 総会



5月30日(月)に開催し、前年度事業報告、  
新年度事業計画が審議、承認されました。

## 国際交流ボランティアの活動



(株)PETで最新の火力発電技術を研修中の9  
カ国10名の研修生と当協会交流ボランティア  
11名がバスで秋芳洞や山口市内を自然、歴史  
探訪し交流しました。

## ボランティアのお願い



国際交流および技術支援のボランティア  
を募集しております。皆様方の事情に合った  
ボランティアを積極的に行っていただけませ  
んでしょうか。

### 〈国際交流ボランティア〉

今後、海外から多数の研修生が、宇部市を  
訪れると思われます。外国語(英語、スペイ  
ン語、中国語等)の会話が可能な方で、休日  
のホームステイ、市内外の案内等をしてい  
ただきます。

### 〈技術支援ボランティア〉

環境技術をお持ちの方で、海外研修生の受  
け入れのための研修コースの策定、研修生の  
受け入れ、途上国環境対策調査等をしてい  
ただきます。

★お申込みは宇部IECA事務所までご連絡下さい★

## 会/員/募/集

現在の会員数

- 個人 400人
- 法人団体 100団体

宇部IECAは会員の皆様の会費により運営さ  
れております。

会費は次のとおりです。

- ★個人会員 1口 1,000円(年額)
- ★法人団体 1口 10,000円(年額)
- ★何口でも可

宇部方式は、市民の皆様が積極的に参加するところにあります。  
「会員になって一緒に国際交流を行ってみませんか」と知人等へのお話  
いをお願いします。

発行 宇部IECA  
事務所

宇部環境国際協力協会

〒755-0045

山口県宇部市中央町1丁目10番32号  
エビスビル3階

TEL・FAX (0836) 36-3199

Eメール info@ieca.biz

URL http://www.ieca.biz